



慶應義塾大学ビジネス・スクール

株式会社 九州タブチ (A)

5

経営革新活動の軌跡

●会社概要

10

株式会社九州タブチ（以下、九州タブチと呼称）は、大阪市平野区に本拠を置く株式会社タブチ（以下、タブチと呼称）を親会社として、1970年4月に設立された生産子会社である。タブチは、給水栓および水道配管用継手（つぎて）など、給水システム製品の開発・製造・販売を手掛ける中堅専門メーカーである。2010年現在、年商120億・従業員数250名で、給水システム製品業界において第2位の位置を占めている。

15

このタブチを親会社に持つ九州タブチは、現在、タブチを中心としたTBCグループの約80%の生産量を生産している。設立40周年を迎えた2010年4月、九州タブチの資本金は5,000万円、従業員数は185名（男142名・女43名）で、年商は47億円である。鹿児島県霧島市に本拠を構え、鋳物の製作を行う上野原テクノパーク工場と、製作された鋳物の加工・組立を行い製品を製造する国分工場の2工場体制を敷いている。

20

●製造品目

現在、九州タブチでは、給水栓および水道配管用継手を中心として、約3,000品目の製品を製造している。主な製造品目は、水栓コンセント、樹脂管用ワンタッチ接続継手、ポリエチレン管金属継手、メーターユニット、サドル付分水栓、止水栓、ビニル管用伸縮継手などである（九州タブチの製造品目については、付属資料1を参照）。

25

本ケースは、標記企業の全面的な協力を得て、慶應義塾大学大学院経営管理研究科准教授の坂爪 裕が作成した。本ケースはクラス討議の資料として用いるためのもので、経営管理の良否あるいは関係者の判断の適否を示唆するものではない。

本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクール（〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉4丁目1番1号、電話045-564-2444、e-mail: case@kbs.keio.ac.jp）。また、注文は<http://www.kbs.keio.ac.jp/>へ。慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、いかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またいかなる方法（電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない）による伝送も、これを禁ずる。

30

Copyright© 坂爪 裕 (2010年4月作成)